



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年5月20日朝刊西部版

## 赤シソ収穫 最盛期



収穫の最盛期を迎え、濃い紫色に染まった赤シソ畑＝磐田市上神増

磐田市豊岡地区で約50年前から栽培されている特産の赤シソが、収穫の最盛期を迎えている。JA遠州中央塩蔵野菜部会の会員14人が計約30畝で手掛ける県内最大の産地。畑は生育した赤シソの葉で覆われ、一面が濃い紫色に染まった。同市上神増にある農業大菅英之さん(56)＝同市老貫地＝の畑では4月下旬から収穫が始まり、現在は連日、乗用型の機械で刈り取りを行っている。赤シソは生育が早いので、刈り取った後も葉が1週間程度で成長し、7月中旬まで

### 磐田・豊岡特産 畑一面紫色

に10回程度収穫作業を繰り返すという。大菅さんは「色づきも香りも良い」と話した。同JA豊岡店によると、2～3月の小雨などの影響で例年よりも生育が遅れ気味だったが、地区全体で例年並みの収量600トンを見込む。大半は、広島県の企業が製造する人気ふりかけ「ゆかり」の原料に使われる。同JAのファーマーズマーケット「見付どっさり市」「磐田南部どっさり市」などでは、生葉のほか、塩漬けやドレッシングを販売している。  
(磐田支局・八木敬介)

- ①写真の赤シソが収穫されているのはどこですか。( )
- ②赤シソの収穫を10回程度繰り返すことができるのはなぜですか。  
( )
- ③赤シソは何に使われるものが多いですか。  
( )
- ④この年の赤シソの出来はどうですか。( )
- ⑤写真の「赤シソ畑」の様子を別のものにたとえて、10字以内で書いてみましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／国語、社会、総合)



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

**解答例**

2022年5月20日朝刊西部版

## 赤シソ収穫 最盛期



収穫の最盛期を迎え、濃い紫色に染まった赤シソ畑＝磐田市上神増

磐田市豊岡地区で約50年前から栽培されている特産の赤シソが、収穫の最盛期を迎えている。JA遠州中央塩蔵野菜部会の会員14人が計約30畝で手掛ける県内最大の産地。畑は生育した赤シソの葉で覆われ、一面が濃い紫色に染まった。

同市上神増にある農業大菅英之さん(56)＝同市老貫地＝の畑では4月下旬から収穫が始まり、現在は連日、乗用型の機械で刈り取りを行っている。赤シソは生育が早いため、刈り取った後も葉が1週間程度で成長し、7月中旬まで

### 磐田・豊岡特産 畑一面紫色

に10回程度収穫作業を繰り返すという。大菅さんは「色づきも香りも良い」と話した。

同JA豊岡店によると、2～3月の小雨などの影響で例年よりも生育が遅れ気味だったが、地区全体で例年並みの収量600トンを見込む。大半は、広島県の企業が製造する人気ふりかけ「ゆかり」の原料に使われる。同JAのファーマーズマーケット「見付どっさり市」「磐田南部どっさり市」などでは、生葉のほか、塩漬けやドレッシングを販売している。

(磐田支局・八木敬介)

- ①写真の赤シソが収穫されているのはどこですか。( **磐田市豊岡地区** )
- ②赤シソの収穫を10回程度繰り返すことができるのはなぜですか。  
( **(例)赤シソは生育が早いため、刈り取った後も葉が1週間程度で成長するから。** )
- ③赤シソは何に使われるものが多いですか。  
( **広島県の企業が製造する人気ふりかけ「ゆかり」の原料に使われる(ものが多い)。** )
- ④この年の赤シソの出来はどうですか。( **色づきも香りも良い。** )
- ⑤写真の「赤シソ畑」の様子を別のものにたとえて、10字以内で書いてみましょう。

**濃い紫色のじゅうたん (10字) / 紫色のふかふかフトン (10字)  
紫で埋め尽くされた池 (10字) など**

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／国語、社会、総合)